

食品のリスクを考えるフォーラム(大田区)－食品と放射性物質－

参加者数 40
アンケート回収数 40

<アンケート記入者について>

①性別		
回答内容	件数	割合
男性	20	50.0%
女性	20	50.0%
無回答	0	0.0%
計	40	100.0%

②年齢		
回答内容	件数	割合
20歳未満	0	0.0%
20歳代	1	2.5%
30歳代	8	20.0%
40歳代	5	12.5%
50歳代	12	30.0%
60歳代	5	12.5%
70歳代以上	8	20.0%
無回答	1	2.5%
計	40	100.0%

③職業(立場)		
回答内容	件数	割合
①消費者団体	3	7.5%
②主婦・学生・無職	7	17.5%
③生産者	1	2.5%
④食品関連事業者・団体	15	37.5%
⑤マスコミ	1	2.5%
⑥行政(自治体職員, 独法職員)	6	15.0%
⑦食品関連研究・教育機関	2	5.0%
⑧その他	4	10.0%
無回答	1	2.5%
計	40	100.0%

その他()

団体
メーカー
農業団体

④フォーラム開催情報入手手段		
回答内容	件数	割合
自治体からの案内資料	16	40.0%
関係者からの案内資料	7	17.5%
知人からの紹介	2	5.0%
その他	15	37.5%
無回答	0	0.0%
計	40	100.0%

その他()

HP
大田区HP
食品安全委員会HP(2)
区報(2)
MAFFメールマガジン
e-マガジン
テレビ
失念しました

⑤あなたは「100%安全な食品はないこと」について、どう思われますか？		
回答内容	件数	割合
強くそう思う	26	65.0%
ややそう思う	11	27.5%
あまりそう思わない	1	2.5%
全くそう思わない	1	2.5%
わからない	0	0.0%
無回答	1	2.5%
計	40	100.0%

設問が意図的過ぎる

問2. 本日のフォーラムについて

①フォーラムに参加した目的

回答内容	件数	割合
①食品中に含まれる放射性物質について理解を深めたかったから	21	52.5%
②放射性物質について自分の意見や考えを話したかったから	0	0.0%
③他の参加者の意見や考えを聞きたかったから	8	20.0%
④これまでにない取組で面白そうだったから	0	0.0%
⑤少人数で相互対話に関心があったから	2	5.0%
⑥国、自治体の行うリスクコミュニケーションについて知りたかったから	7	17.5%
⑦その他	1	2.5%
()		
無回答	1	2.5%
計	40	100.0%

②どの程度満足できるものでしたか？

回答内容	件数	割合
①十分満足	9	22.5%
②ほぼ満足	23	57.5%
③あまり満足できなかった	4	10.0%
④まったく満足できなかった	1	2.5%
⑤どちらでもない	0	0.0%
無回答	3	7.5%
計	40	100.0%

③、④満足できなかった と答えた方に伺います。

満足できなかった点(具体的に)

自分の理解力不足で、100mSvがどの程度の強さが分からなかった。まだ単位についての高さがどこから高いのが分からない。
質問された内容のうち、質問者が本当に知りたい内容について答えていなかった。
放射性物質について理解をもう少し説明して欲しい。資料を減らしても、自然界ではもともとゼロではないと説明してほしい。基準値を下げる、厚労省は何の意味無し。検査体制が整っていない。
気持ち的に安心できなかった。
説明する人が違う知見も検証した様子が見えず、市民の不安がぬぐえない理由をつかもうとしていない。通り一遍の気持ちのこもらない説明に終始している。
大変良かったと思います。日常使用する食材に関して知ることが出来て、授業に活用できると思います。

どちらでもない

問3. 本日のフォーラムについてどう思われたか？

回答内容	件数	割合
①評価する	18	45.0%
②まあまあ評価する	15	37.5%
③あまり評価しない	2	5.0%
④まったく評価しない	1	2.5%
無回答	4	10.0%
計	40	100.0%

理由

意見が活発だった。
いろいろな意見、考えを受け入れ、聞くことができ、大変参考になった。もっと時間が欲しい。
消費者の意見が聞けたのがよかった。
知らないことを知ることによって、理解が深まる。深く知ることでもリスク評価が出来る。
参加者の質問が参考になり、良かった。
各参加者の知識水準が普通の消費者になっていて良かった。全国区の説明会は消費者といいつつ、かなり専門的な知識をもっていて、「普通」でなかったのが、参考にならなかったが、今回は違った。なかなか歯がゆい状態だと分かった。
とても面白かった。もう少し放射能を理解する為の時間があると良かった。風評被害に関する質問がもっとあると良かった。
質問しやすい形式だったが、パネラーの知識が乏しく、回答が不十分であった。食品安全委員からは、組織外のことで多く情報提供をいただいて、ありがたかった。
知識がまちまちの消費者の疑問に答えるという意義は認めますが、管轄が違うから答えられないというクローゼットはいただけません。(関係省庁全部で連携して回答するような体制も必要)
テーマにより関心がある方が多い場合は有効だと思う。
問題を皆で議論することは大事と思うので。
意見交換の時間がもう少し取られているとさらに良かったと思います。
食に関しての部分だけで、放射線評価を行うには無理がある。オブザーバーで厚労省の担当などを入れたほうがよかったのでは。
誘導であり、excuseである。(達筆のため、スペルがわかりません)
コミュニケーションがもう少しあっても良かった。
意見交換が出来て良かったが、もう少し時間が欲しかった。また、テーブルごとの話し合いも出来れば良かった。

問4. フォーラムの進め方について、会の全体を通じて感じた印象は？

i. フォーラムの開催手続きは適切であった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	15	37.5%
②そう思う	18	45.0%
③あまりそう思わない	2	5.0%
④そう思わない	1	2.5%
無回答	4	10.0%
計	40	100.0%

ii. 情報提供「食品と放射性物質」は理解できた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	10	25.0%
②そう思う	24	60.0%
③あまりそう思わない	1	2.5%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	5	12.5%
計	40	100.0%

iii. 情報提供「大田区の対応」は理解できた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	9	22.5%
②そう思う	25	62.5%
③あまりそう思わない	2	5.0%
④そう思わない	1	2.5%
無回答	3	7.5%
計	40	100.0%

iv. 意見交換の進め方は良かった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	9	22.5%
②そう思う	21	52.5%
③あまりそう思わない	3	7.5%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	7	17.5%
計	40	100.0%

v. 意見交換時に話題提供者、司会者は質問にきちんと回答していた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	10	25.0%
②そう思う	19	47.5%
③あまりそう思わない	5	12.5%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	6	15.0%
計	40	100.0%

vi. 食品中の放射性物質のリスクについて参加する前に比べ理解が深まった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	12	30.0%
②そう思う	21	52.5%
③あまりそう思わない	3	7.5%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	4	10.0%
計	40	100.0%

vii. 自分の食生活に今回のフォーラムで知った内容はいかせる

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	12	30.0%
②そう思う	18	45.0%
③あまりそう思わない	6	15.0%
④そう思わない	1	2.5%
無回答	3	7.5%
計	40	100.0%

問5. 本日の意見交換会について、ご意見やご感想をお書き下さい

リスク管理の専門家の出席があると、よりよい意見交換が出来たのではないかと感じました。
こういう形でフォーラムを各地で行うことが重要。
大規模なフォーラムではなかったうえ、区開催だったので、質問が消費者より良かった。
もっとQ&Aが長くても良かったと思う。
浅見さんの辛抱強い回答が印象に残りました。司会者は、時間を考えて質問者の整理をしてほしかった。
大変ありがたく受講させていただき、感謝申し上げます。検査のみに質問が集中してしまいましたが、小・中学生の給食についての質問が多いのは親のエゴのようにも思いました。 (検査の費用を払うことは言わずに、それで意見するのは逆に無責任のような人が多いと思った。)
質問、意見が活発で、有意義であった。
情報収集するHPの紹介があったら良かった。また、参加者がどういう媒体を使って情報を取っているのか知りたかった。
安全と安心が一緒になっているので、そのへんをもう少し理解させることも必要ではないか。
大変有益なフォーラムであったと思います。ありがとうございました。
主催者はよかれと思っているのだろうが、ムードの押し付けではないか。緊張して当然の内容であり(命がかかっている)リラックスなど求められるのは迷惑だ。
大田区の今後の取組みについて話を聞きたかった。4月から子どもを保育園に入れるので、給食がとても心配です。子どもに関しては、0ペクレルを目指した対策をしていただきたいです。
是非、今回の内容を区報や区HP等で広報して欲しい。(スペースが大変ですが)
そう高くないリスクであるのに、検査や公表、産地の指定など盛り込むとすると、コストが大幅に上がり、それは区民が負担することになる。ゼロリスクを求めるのではなく低リスクで現状と折り合いをつけるということをもっと啓蒙して欲しい。
初めて出席したが、とても良かった。
大変良かった。食品から放射能を下げる調理方法があればと思います。